



日本聖公会 東京教区
聖パウロ教会 日ちようがっこう
〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1
でんわ：03-3710-6031

発行日
2024年
7月21日

今週のお祈り 聖霊降臨後第9主日(特定11)特祷
恵みと憐れみを賜るとき、殊に全能を現される神よ、豊かな慈しみをわたしたちに与え、あなたが約束されたものを目指して走り、ついに天の宝にあずかる者としてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

幼稚園や学校では夏休みが近づいてきましたね。梅雨が明けて、夏の暑さも本番です。熱中症や感染症に気をつけて、元気に楽しい夏を過ごしましょう！ 日曜学校は毎日曜日ありますから教会にも来てね！

今週の聖書 マルコによる福音書 6:30〜44

30 使徒たちはイエスのところに集まって来て、自分たちが行ったことや教えたことを残らず報告した。31 イエスは、「さあ、あなたがただけで、寂しい所へ行き、しばらく休むがよい」と言われた。出入りする人が多くて、食事をする暇もなかったからである。32 そこで、一同は舟に乗って、自分たちだけで寂しい所へ行った。33 ところが、多くの人々は彼らが出かけて行くのを見て、それと気付き、方々の町から徒歩で駆けつけ、彼らより先にそこに着いた。34 イエスは舟から上がり、大勢の群衆を見て、飼い主のいな

めて来て、言った。「五つあります。それに魚が二匹です。」39 イエスは弟子たちに、皆を組に分けて、青草の上に座らせるようにお命じになった。40 人々は、百人、五十人ずつまとまって腰を下ろした。41 イエスは五つのパンと二匹の魚を取り、天を仰いで祝福し、パンを裂いて、弟子たちに渡しては配らせた。二匹の魚も皆にお分けになった。42 人々は皆食べて満腹した。43 そして、パン切れと魚の残りを集めると、十二の籠いっぱいになった。44 パンを食べた人は、五千人であった。

羊のような有様を深く憐れみ、いろいろと教え始められた。35 そのうち、時もだいぶたつたので、弟子たちが御もとに来て言った。「ここは寂しい所で、もう時も遅くなりまして。36 人々を解散し、周りの里や村へ行ってめいめいで何か食べる物を買おうようにさせてください。」37 イエスはお答えになった。「あなたがたの手で食べ物あげなさい。」弟子たちは、「私たちが二百デナリオンものパンを買いに行くと、みんなに食べさせるのですか」と言った。38 イエスは言われた。「パンは幾つあるのか。見て来なさい。」弟子たちは確か



聖書からのメッセージ「5千人に食べ物を与える」執事 高柳 章江

イエス様と弟子たちは集まってきた大勢の人々にいろいろなことを教えていましたが、夜になり、弟子たちは人々の食事をどうしようかと考えます。最初は、人々にそれぞれ食べ物を買って行ってもらおうと思いましたが、イエス様は、弟子たちの手で食べ物をあげなさい、といました。しかし弟子たちには、目の前にいる大勢の人々のためにパンを買う大金はありませんし、手元にあるのはパンが5つと魚が2匹だけです。「自分たちにはできない」と思っていると、イエス様はそのパンと魚をとって天を仰いで祝福し、パンと魚をちぎって弟子たちに渡しました。弟子たちがそのパンを人々に配って歩くと、そこにいた全員にパンを配ることができました。私たちが神様からいただいた賜物は小さくて弱く見えるかもしれませんが、神様の恵みによって、とても大きな働きになることがあります。